

デンマークへの川崎市代表团及び企業ミッション団の訪問について

1 概要

川崎市とデンマークとはこれまで、本市で初めての環境分野の国際的展示会となった「川崎国際環境技術展 2009」に駐日デンマーク大使が参加したことをきっかけに、本市とデンマーク大使館との環境フォーラム・福祉フォーラムの共催や、市内企業とデンマーク企業との産業交流の促進、デンマーク環境大臣の市内視察など、産業交流が進展してきました。

また、平成 24 年 7 月には、川崎市とデンマークの経済産業交流のさらなる活性化を目指し、環境、福祉、ライフサイエンス、リサイクル、新エネルギー及びデザイン等の分野における情報交流やシンポジウムの共催、その他事業を推進するため、川崎市と駐日デンマーク大使館との間で「経済産業交流に関する覚書」を締結しました。

そこで、この度、環境分野等におけるデンマークの先進的な取組を視察するとともに、川崎市のシティセールスや企業間交流を行い、さらなる産業交流を推進するため、川崎市代表团及び企業ミッション団がデンマークを訪問します。

2 訪問団

市長(阿部孝夫)、市議会議長(浅野文直)

川崎商工会議所、川崎市工業団体連合会、川崎市産業振興財団、日本貿易振興機構

東京ガス、東芝、日本電気、JFEエンジニアリング 等

※現地参加も含め、総勢 23 名

3 主な日程

8 月 16 日(金)コペンハーゲン着、在デンマーク日本大使館主催歓迎会

8 月 17 日(土)再生可能エネルギー利用先進地視察

8 月 18 日(日)デンマークデザインセンター等視察

8 月 19 日(月)コペンハーゲン市役所、市議会、マースクライン社訪問

8 月 20 日(火)デンマーク気候・エネルギー・建設省等訪問

8 月 21 日(水)コペンハーゲン環境技術クラスター、エネルギー・デザイン関連企業等訪問

8 月 22 日(木)デンマーク産業連盟でのシティセールス等

8 月 23 日(金)コペンハーゲン発

8 月 24 日(土)羽田着

※団体・企業等の訪問団は20日(火)夜にコペンハーゲン着

デンマーク概要

1 面積

約 4.3 万平方キロメートル（九州とほぼ同じ）

※ フェロー諸島及びグリーンランドを除く

2 人口

約 560 万人（2013 年デンマーク統計局）

3 首都

コペンハーゲン（人口は約 70 万人）

※首都圏の人口は約 120 万人
（2012 年末）

4 言語

デンマーク語

5 主要産業

流通・運輸、製造、不動産、ビジネスサービス

6 GDP

3,316 億ドル（2012 年、IMF 統計）

※一人当たり GDP は 56,202 ドル

7 デンマークと本市との交流



平成 21 年 2 月	デンマーク大使館が「川崎国際環境技術展 2009」の後援大使館となり、オープニングに駐日デンマーク大使が参加。 「川崎国際環境技術展 2010」からは 4 年連続ブース出展。
平成 21 年 8 月	「川崎国際環境産業フォーラム」にて駐日デンマーク大使が基調講演。市長表敬及び市内企業視察。
平成 22 年 9 月	「環境産業フォーラムー自然エネルギー先進国デンマークに学ぶ風力発電ビジネスの展開ー」を開催。
平成 22 年 10 月	国連生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）閣僚級会合のため来日したデンマーク環境大臣閣下が、市内企業を視察。
平成 22 年 11 月	「デンマーク福祉産業フォーラムーデンマークに学ぶ！福祉産業の未来ー」を開催。
平成 24 年 5 月	「デンマークデザインセミナー」を開催。デンマーク人デザイナー（セミナー講師）が市内企業を訪問。
平成 24 年 7 月	覚書締結 駐日デンマーク王国特命全権大使閣下と川崎市長が「川崎市及び在日デンマーク王国大使館の経済産業交流に関する覚書」に調印。大使閣下が「かわさきエコ暮らし未来館」を視察。
平成 24 年 10 月	「デンマークスマートグリッドセミナー」を開催。デンマーク人スマートグリッド専門家が企業視察。
平成 25 年 5 月	「デンマークにおけるスマートシティ関連プロジェクトに関する協議」を開催。今回のミッションで訪問予定であるコペンハーゲン環境技術クラスターによるプレゼン及び意見交換。